

令和3年度 新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金実績報告（効果検証）

単位：円

実施 計画 計上 No.	交付金対象事業名	事業概要	事業 始期	事業 終期	総事業費 (実績額) (円)	事業費 (本町実績 額) (円)	左記の内臨時 交付金 (円)	担当課	事業実施状況	効果検証（評価）	備考
1	学生応援地域産品給付事業	親元を離れ県外に居住する学生を支援するため町の特産品を配布。	R3.6	R4.3	1,179,812	1,179,812	900,000	農林商工課	地域産品を第1弾80件、第2弾82件交付。	新型コロナウイルス感染症対策で地元への帰省が難しい中、前年度に続き地元産品による経済的支援を行うことができた。	
2	がんばる事業者応援補助金	コロナ禍の中、自らの創意、工夫により影響を乗り越えようとする事業者に応援補助金を交付。 対象は町内小中規模事業者で三重県経営向上計画ステップ2以上の認定を新規にうけた事業者。	R3.6	R4.3	12,900,000	12,900,000	10,790,000	農林商工課	三重県経営向上計画ステップ2以上認定事業者 43業者に総額12,900千円を交付した。	県の経営向上計画の採択を受ける意欲的な小・中規模事業者に対して効果的に支援を行うことができた。	
3	事業継続力強化計画策定奨励金	新型コロナウイルス感染症拡大や自然災害などに対し、経営力強化のため事業継続力強化計画を策定する事業者に対し奨励金を交付。	R3.6	R4.3	12,000,000	12,000,000	10,000,000	農林商工課	事業継続力強化計画策定事業者 40事業者に総額12,000千円を交付した。	事業者の今後の経営力強化及び事業継続に繋がる支援を行うことができた。	
4	地域応援商品券発行事業	町民の生活支援及び町内の経済活性化のため町民1人あたり5,000円の商品券を配布。	R3.6	R4.3	76,559,834	76,559,834	59,000,000	農林商工課	町民14,176人に対し、70,880千円分の商品券を配布した。	町民の生活支援及び地域経済の活性化に繋げることができた。又、送付者の利用率（換金率）は97.4%であり多くの町民が商品券を活用し、地域経済の貢献にもなった。	
5	買い物マップ制作事業費補助金	町内での消費喚起の為、買い物PRマップ作製にかかる費用を商工会へ補助。	R3.6	R4.2	610,000	610,000	500,000	農林商工課	商工会の買い物マップ原案作成に対し610千円の補助金を交付。	完成した買い物マップは、町民への全戸配布、各店舗、多気駅、宿泊施設等に配置し各店舗のPRになった。	
8	会議用モニター購入事業	WEB会議や会議のペーパレス化に活用するため会議室にモニターを設置。	R3.8	R3.9	417,340	417,340	279,000	デジタル戦略室	会議室用のモニタを4台購入	WEB会議の活用及び会議のペーパレス化を進めることができた。	
9	児童館手洗い器自動水洗化事業	新型コロナウイルス感染症対策として児童館の手洗いを自動水洗に改修。	R3.11	R4.1	271,909	271,909	200,000	健康福祉課	たき児童館のホール洗面台、男子便所、女子便所の計3台を自動水洗に改修。	施設内における感染症拡大防止対策の強化を行うことができた。	
10	町民文化会館感染防止対策事業（N015と同一事業（内単独事業分））	新型コロナウイルス感染症対策として町民文化会館のロビー、会議室等の空調の更新とトイレの洋式化及び水洗設備を非接触型等に改修。	R3.6	R4.1	20,268,270	20,268,270	17,000,000	教育課	文化会館のロビー、楽屋、会議室等の空調換気設備の改修及びトイレ設備改修（手洗いの自動水洗化19箇所・小便器の自動水洗化9か所・トイレ洋式化7箇所、既存洋式トイレの抗菌・自動水洗化8箇所） ※N015と同一事業（町単独事業分）	施設内における感染症拡大防止対策の強化を行うことができ、今後の文化会館事業再開に対する整備が行うことができた。	N 010・15は同一事業
11	議場用飛沫防止アクリルパーテーション設置事業	新型コロナウイルス感染症対策として議会本会議場に飛沫防止用のアクリルパーテーションを設置。	R3.4	R3.5	598,950	598,950	500,000	議会事務局	議会本会議場の各席にアクリル板を設置した。	コロナ禍において臨時議会等が頻繁に実施されるなか、感染症対策を強化した議会運営を行うことができた。	
12	事業継続支援助成金	8月9月の三重県まん延防止等重点措置及び緊急事態宣言発出に伴い実施した三重県地域経済応援支援金、酒類販売事業者等支援金（8月・9月分）支給決定を受けた本町の事業者に対し助成金を上乗せ支給。	R3.11	R4.3	10,369,000	10,369,000	9,900,000	農林商工課	62事業者に総額10,369千円の助成金を交付した。	三重県のまん延防止等重点措置により深刻な影響を受けている事業者に対し、県の支援金に対し上乗せ助成をすることで事業継続支援の強化を行うことができた。	事業費の内交付金対象事業10,169,000円
13	新規開業支援助成金	三重県の各種時短要請等協力金の支給対象となっていない令和2年10月1日以降令和4年1月末までに事業を開始した町内事業者に対し開業支援金を交付。	R3.10	R4.3	1,700,000	1,700,000	1,300,000	農林商工課	17事業者に総額1,700千円の助成金を交付した。	前年度実績等が無いことなどにより助成の対象外となった新規開業事業に対し事業継続の支援を行うことができた。	
14	新型コロナウイルス感染症に対する交通事業者支援事業	三重県交通事業者感染症対策費用等補助金のうち伊勢鉄道分についての本町負担分を支出。	R3.4	R4.3	32,352,000	912,000	912,000	企画調整課	三重県交通事業者感染症対策費用等補助金の本町負担分として三重県へ912,000円を支出した。	三重県及び伊勢鉄道沿線等15市町で事業者の安全・安心の再構築に向けて行う運行を支援することで、事業者が安定的な運行体制を築くことができた。	事業主体：三重県

No.	交付金対象事業名	事業概要	事業 始期	事業 終期	総事業費 (実績額) (円)	事業費 (本町実績 額) (円)	左記の内臨時 交付金 (円)	担当課	事業実施状況	効果検証 (評価)	備考
15	文化芸術振興費補助金 (N010と同一事業 (国庫補助事業分))	新型コロナウイルス感染症対策として町民文化会館のロビー、会議室等の空調の更新とトイレの洋式化及び水洗設備を非接触型等に改修。	R3.6	R4.1	20,012,300	20,012,300	9,500,000	教育課	文化会館のロビー、楽屋、会議室等の空調換気設備の改修及びトイレ設備改修 (手洗いの自動水洗化19箇所・小便器の自動水洗化9か所・トイレ洋式化7箇所、既存洋式トイレの抗菌・自動水洗化8箇所) ※N015と同一事業 (国庫補助事業分)	施設内における感染症拡大防止対策の強化を行うことができ、今後の文化会館事業再開に対する整備が行うことができた。	N010・15は同一事業
16	学校保健特別対策事業費補助金	町内の各小中学校が感染症対策を徹底しながら、学校教育活動を継続して行うための対策物品を購入。	R3.6	R4.2	5,850,081	5,850,081	2,750,000	教育課	各小中学校が必要とする感染症対策物品の購入、網戸の設置等を実施した。	学校教育活動を継続するための感染症対策強化を行うことができた。	
17	学校保健特別対策事業費補助金 (多気郡多気町松阪市学校組合への負担金分)	多気郡多気町松阪市学校組合の多気中学校が感染症対策を徹底しながら、教育活動を継続するための対策物品を購入する経費を一部事務組合負担金として支出。	R3.6	R4.1	1,350,000	469,000	300,000	教育課	学校組合立多気中学校が必要とする感染症対策物品 (パーテーション、サーモカメラ等) の購入を実施した。	学校教育活動を継続するための感染症対策強化を行うことができた。	事業主体: 多気郡多気町松阪市学校組合
18	保育対策総合支援事業費補助金	保育園、児童館において感染症対策を行いながら保育等を実施するための職員時間外手当の支出や感染症予防物品の購入、民間保育園については同費用に対する補助金の支出。	R3.6	R4.3	2,100,202	2,100,202	800,000	健康福祉課	保育園、児童館の感染症対策物品、感染症対応時間外手当の支出及び町内民間保育園への感染症対策支援補助金の交付を実施した。	保育業務等を継続するための感染症対策強化を行うことができた。	
19	児童福祉事業対策費等補助金	コロナ禍での児童の外出自粛に伴う児童虐待増加が懸念される中、児童相談所及び市町村間での全国統一の要保護児童等に関する情報共有ができるシステムを構築。	R3.5	R3.9	1,870,000	1,870,000	577,000	健康福祉課	児童相談システムの改修を実施。	コロナ禍が長引くなか、要保護児童等に対する対応強化につながるシステム改修を行うことができた。	
20	小中学校普通教室液晶テレビ購入事業	コロナ禍において利用が進むタブレット端末のさらなる活用を進めるため、小中学校の普通教室に液晶テレビを設置し、端末からの映像転送による授業等でより活用できる環境を整備。	R3.4	R3.8	7,205,000	7,205,000	7,000,000	教育課	町内の4小中学校の普通教室に34台の液晶テレビを設置	タブレット端末からテレビ画面への画像出力が可能となり、コロナ禍におけるGIGAスクール構想を進めることができた。	
23	観光音声ガイド作成事業	コロナ禍において大人数での観光が減少する中、地域の資源やストーリーをスマートフォンアプリの音声ガイドにより効果的に発信する観光音声ガイドを作成。	R3.4	R4.3	4,950,000	4,950,000	4,500,000	農林商工課	スマートフォンアプリの観光音声ガイド6本を作成。	コロナ禍での新たな観光形態の充実を行うことができた。また、小中学校の課外授業教材としても利用されるなど観光以外の面での活用も行われた。	
24	松阪地区広域消防組合負担金 (防疫等作業手当支給事業)	感染症対応に従事した松阪地区広域消防組合救急隊員等への防疫等作業手当を一部事務組合負担金として支出。	R3.4	R4.3	31,077,000	3,360,413	2,500,000	総務課	松阪地区広域消防組合に対し防疫等作業手当支給に対する負担金を支出	感染症対応に従事する隊員等への処遇改善を行うことができた。	事業主体: 松阪地区広域消防組合
25	マスク配布による感染症対策事業	町内で生産されている不織布マスクを町民に配布し、感染症対策支援と再啓発を実施。	R4.1	R4.3	8,247,800	8,247,800	7,000,000	総務課	自治会及び窓口で4,931世帯分 (1世帯30枚) を配布。また、町内の社会福祉施設10施設に12,000枚を配布。	県内にまん延防止等重点措置が出されるなか、感染症対策の支援と啓発を行うことができた。	
27	職員業務用パソコン購入事業	コロナ禍で大幅に増加したWEB会議や会議等でのペーパーレス化を推進するため、職員の業務用パソコンを無線LAN対応機器に更新。	R3.12	R4.3	6,765,440	6,765,440	5,000,000	デジタル戦略室	無線LANに対応したノートブック型パソコン62台を購入。	WEB会議等コロナ禍で変化が求められる業務に対応した端末に更新をすることができた。	
29	議会のICT化推進にむけたタブレット端末導入事業	コロナ禍における議会運営の効率化及び会議におけるペーパーレス化による配布業務削減の推進やリモート会議への活用を図る為、議会議員、監査委員、事務局職員用等のタブレット端末を導入。	R3.4	R4.3	2,703,145	2,703,145	1,500,000	議会事務局	議会用タブレット端末を15台導入し、議会議員、監査委員に貸与を実施。	コロナ禍における議会運営の効率化、ペーパーレス化及びリモート会議に向けた整備を行うことができた。	
多気町の事業支出額合計及び交付金充当額合計						201,320,496	152,708,000				

※NOは新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金実施計画書に計上された番号、実績報告に基づき臨時交付金を充当していない事業については上記から除いている。

※総事業費と事業費 (本町実績) に差異がある事業については、事業主体が多気町以外であり、事業主体に対して負担金等を支出した事業。